

# 住民自治協議会だより



P1; 事業報告 (総務、安全・防災部会) P2; 事業報告 (安全・防災、健康・福祉部会)  
P3; 事業報告 (環境、教育・文化部会) P4; 各区紹介 (西之門)

平成 25 年 12 月 1 日発行 発行者 第一地区住民自治協議会 会長 竹本次雄

## みんなの総力で安心、安全に暮らせる地域づくりを

今年もあと一か月になりました。地球の温暖化の影響だろうか、全国各地では、竜巻や局地的な豪雨に見舞われ、多くの犠牲者と大きな被害をもたらした一年でした。

災害はいつ私たちが襲うか分かりません。平穏に暮らせる毎日に感謝をし、それぞれが自身と家族の安全を守る準備・対策を考え、地域との連携を深めて、安全・安心に暮らせる地域づくりをしましょう。

### 総務部会

#### 〈視察研修〉 オンデマンドバスの運用システムを視察

10月7日(月)～8日(火)の両日、岐阜県養老町の視察に14名が参加し、「オンデマンドバスの運用方法及び実施状況」について研修しました。

#### オンデマンドバス(予約型乗合バス)とは

通院及び買物等に利用してもらうため、予約をして乗車するタクシーの便利さと路線バスの手軽さを併せ持った新しいシステムの乗り物

**運用方法** ・バス停は決めてある ・前もって運行の時間及びルートは決めてない ・お客の予約状況に合わせて運行するので目的地は同じでも経路及び所要時間はその日によって異なる ・お客の予約により運行時間及びルートが決まるのでお客の希望に近い条件で乗ることができる ・予約時は「バスに乗る時刻」か「目的地への到着時刻」のどちらかしか指定できない

**運行実施状況** 人口30,000人 利用登録者5,000人 利用者150人/日(男1:女9……女性は免許を持たない人が多いため) 運用経費約4,000万円/年 利用料3,000円/月 300円/日

今回の研修を参考にして、これからの地域住民の生活環境改善に反映させたいと考えております。



#### 「社会を明るくする運動」9月25日(水) 第一地区公民館

市役所市民活動支援課 藤田啓一さんを招き「福祉の現場から学んだこと」と題した講話をいただきました。(参加者25名)

①市役所のケースワーク(生活上の問題をかかえる個人、家庭に対し問題解決のための援助)② 障害福祉・児童福祉・DV③ しつけと虐待の見分け及び予防と対応についてお話があり、最後に、「切り捨てる社会でなく救われる社会を目指したいそれには皆さんの努力が必要だ」と結ばれました。大変有意義な講話でした。



### 安全・防災部会

#### 秋の交通安全啓発運動に参加

9月21日(土)アップルライン豊野交差点に4名。9月25日(火)若松町交番前交差点に9名が参加し、交通安全の街頭指導を行いました。

## 避難訓練の実施

今年の避難訓練は、11月4日（月）と11月10日（日）の2回にわたって実施しました。

訓練の概要は、「朝7時、M8の地震発生、家屋倒壊8割の想定」のもと、各町ごとに要支援者の支援を課題として訓練し、午前10時までに11月4日は城山小学校へ、11月10日は加茂小学校に集合し、午前10時より消防署による講演会を実施しました。

講演内容の主な点は、日頃の備えとして、家具等の転倒防止・近所の危険個所の確認・非常持ち出し袋は就寝時は枕元に（持ち出し袋のなかに、常用の薬・メガネ・些少の現金を忘れずに）。頭につけるタイプのライト・単3電池2本程度で作動するラジオ・車のスペアキー等の備えがあると便利。また、非常食としては羊羹やスナック菓子がカロリーが高く意外と有効、就寝時には身近にスリッパを（散乱したガラス等への備え）置いておく、等々でした。



参加者は、各町の第1避難場所へ両日の合計で560名。第2避難所の城山校へ180名、加茂小学校へ203名（両日合計383名）でした。（参加者が一昨年より半減し、参加の呼びかけに課題が残りました）。

災害は避けられませんが、被害を最小限にする（減災）ことが大切です。毎年の訓練を通して災害に備え、万が一の時は、自助（まず自らの身を守る）共助（近隣で助け合う）公助（公の機関の救助を待つ）をこころがけましょう。



## 「ノルディックウォーキング」を開催 9月10日戸隠高原

戸隠森林植物園を散策するノルディックウォーキングを開催。長野市保健所の宮入綾子先生からポールを使った歩き方について手ほどきを受け、みどりが池～植物園・遊歩道～鏡池、を約2時間30分かけて歩きました。秋晴れのもとクマザサとブナの木に囲まれ、高原の自然を満喫し爽やかなひとときを過ごしました。参加者は総勢29名でした。



## 「一人暮らしふれあいの集い」を開催

10月22日（火）第一地区公民館（70名参加）・23日（水）往生地公民館（71名参加）で、長野中央警察署生活安全第一課の方を講師に招き「こうすればあなたはだまされない！」と題した講演を頂きました。心当たりがないのに突然「投資による儲け話のパンフレット」或いは「息子が事故を起こした」との電話が来て騙される事件が頻発している。これを防止するには、①電話がかかってきたら相手の勤務先電話番号を確かめ、一旦電話を切ってかけなおして確かめる ②家族間で通話の合言葉を決めておく ③レターパックにての送金依頼や指定場所への現金持参依頼に注意、等々実例と紙芝居による講演でした。



引き続き、北部保健センターの山崎保健師さんの指導による、舌の動きを良くし誤嚥防止の為に嚙下体操を行った後、福祉推進委員・保健委員の皆さんが早朝より調理して頂いた、美味しいけんちん汁とお弁当を頂きました。会食後、西長野町さつき会の皆さんによるハーモニカ演奏とNPO法人さくら会の皆さんによる合唱があり、最後に「人生の歌…人生は一人ぼっちじゃ生きられぬ」を出席者全員で合唱し、来年の再会を約して散会しました。

### 「河川清掃（湯福川）」の清掃実施

今年も湯福川の河川清掃を10月4日（金）午前9時より、落ち葉の時期、天気にも恵まれる中、環境部会が中心に45名が参加し、川の中の草刈とごみ拾いを行いました。昨年よりごみは少なくなりましたが、それでも刈取った大量の雑草を2tトラックいっぱい積込む大変な作業でしたが、約1時間で終了、きれいになり喜びを実感しました。



### 第一から第五地区環境部会合同 柏崎刈羽原発視察研修会

10月28日（月）に第一から第五地区54名で柏崎刈羽原子力発電所を視察しました。まず、施設外のサービスホールで本人確認の後、柏崎刈羽原子力発電所の概要の説明、続いて実物の1/5モデルの原子炉模型で、燃料棒の状態、緊急停止装置、などの説明を受けました。制御棒を挿入し、連鎖反応を止めても相当な熱が発生し水で冷却しないと燃料棒が溶けて水素が発生すること等が良く分かりました。

その後施設内見学では、乗ってきたバスにガイドが同乗し、東京ドーム90個が入るといふ広大な敷地に点在する施設を巡回見学しました。セキュリティは厳重で、入口のゲートでは警備員が入退所者を厳しくチェックし、写真撮影は禁止されバスから降りることはできませんでした。安全対策は福島第一原子力発電所の事故での教訓をふまえ強化され、防潮堤の高さ等が特に印象的でしたが、一方、環境への放射能の影響・使用済み核燃料の始末・放射能汚染物の処理の始末の問題など、未解決の懸案事項があることへの不安も残りました。



### 「家庭と地域の子育て講座」開催

日時；9月8日（日）午前10時～12時

会場；第一地区公民館

講師；城山小学校 校長 滝澤 幸先生

演題；「子ども達の未来のために」

参加者；22名

校長先生の生い立ちや教育実践にもとづき、今日的な教育課程を踏まえながら、子ども達が将来生きていくための生きる力に通じる、大変有意義な講演でした。各町参加者から、多数の意見や質問があり、時間が足りない程の内容の濃い講演会でした。



### 「キックベースボール大会」を盛大に開催

日時；10月6日（日）午前8時集合

会場；加茂小学校校庭

参加；10チーム（昨年より1チーム増）子供101名、大人80名  
 少人数の町の子供も参加し、他の町の子供たちとの交流がとても微笑ましい大会になりました。





### 西之門

## 各区レポート!

<「西之門町」を紹介します(原区長)>

人口：38人 世帯数：17世帯 (H25.11.1)



大本願の西側に接する南北の小さな町です。室町期以降、善光寺門前の町として、たびたび火災にあいました。とりわけ善光寺大地震1847年(弘化4)では、大地震とそれに伴う火災で、多くの善光寺参拝の皆さんを巻き込む結果となりました。近くは、1891年(明治24)、隣町からの出火で、当町をはじめ近隣267戸・約500棟を焼失しました。

古くから善光寺界隈の文化の中、1849年(嘉永2)に始まる湯福神社美佐山諸入用帳、三峰講、有信講(戸隠神社)、西宮講など多くの伝承文化が継承されております。近年は、若い皆さんの活躍もあり(西の門市など)、古き伝統とともに、新たな西之門町のにぎわいができ始めています。



## たすけあい事業の【協力会員を募集】しています



- ※ 活動内容は、家事援助や福祉移送車両の運転です。家事援助は、掃除・洗濯及び食事づくりなどです。なお、福祉移送については講習受講等の条件があります。
- ※ 熱意のある方であれば、年齢や経験は問いません。
- ◎詳しくは、コーディネーターに問い合わせください。

電話 227-3030 社会福祉協議会地域福祉課内 山田・浅倉まで

**【人間に備わっている他人のために…】の  
その気持ちは、誰もが持っています。  
どうかあなたの時間を貸してください。**



### 事務局長自己紹介

はじめまして、この10月15日から事務局にお世話になることになりました木村明と申します。住居は長野市北堀です。宜しくお願い致します。



◆第一地区住民自治協議会事務局：木村(事務局長)・岡村・米倉(第一から第五地区合同事務所内)

〒380-0835 長野市大字南長野新田町1485-1 もんぜんぷら座8階

電話：262-1217 (FAX兼) E-mail：dai1@clock.ocn.ne.jp

編集委員：鷺澤文治、柄澤申一、古畑幸雄、鳥居弘、市民活動支援課：藤田